

第二十七回帝國議會
衆議院

工場法案委員會會議錄(速記)第三回

會議

明治四十四年二月十七日午前十時四十五分開議

出席委員左ノ如シ

- | | | |
|---------|---------|---------|
| 大岡 育造君 | 福井 準造君 | 田邊 熊一君 |
| 伊東 要藏君 | 岡田 泰藏君 | 古賀 庸藏君 |
| 熊本 壽人君 | 藤寄 鉄五郎君 | 田川 大吉郎君 |
| 森 正君 | 小寺 謙吉君 | 藤井 善助君 |
| 松元 剛吉君 | 荒川 五郎君 | 淺羽 靖君 |
| 阪本 彌一郎君 | | |

出席國務大臣 男爵大浦 兼武君

農商務大臣 男爵大浦 兼武君

農商務省工務局長 岡 實君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

農商務技師 野田 忠廣君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

工場法案(政府提出)

○委員長(大岡育造君) 是ヨリ工場法案ノ委員會會ヲ、昨日ニ引續イテ開會致シマス

○岡田泰藏君 是ハ大體ノ質問ヲ先キニシテ、逐條ハ別デスカ

○委員長(大岡育造君) ドチラデモ宜ウゴザイマス、既ニ逐條ニ入ツタヤウデアリマスカラ、成ベクナラバ逐條ニ於テ箇條ノ順序ヲ致シテウゴザイマスケレドモ、先ツ本日ハ其順序ヲ取ラズニ行キマシテ、モウ少シ御捕ノ時ニサウ云フ順序ヲ取ルコトニシマセウ

○岡田泰藏君 私ハ先ツ大體ノ點ヲ質問シテ置キタイと思ヒマス、此工場法案ノ如キハ年々重ネテ提案サレテ居ルノデゴザイマスカラ、能ク諸般ノ調ヲサレテ、修正ヲ加ヘテ提案サレテ居ルトハ承知シテ居ルガ、大體上此立法ヲナスニ付テ能ク説明ヲ求メタイ點ハ、是ハ工場全般ニ對シテ此法律ヲ今日初メテ立テヤウ、斯フ云フノデアアルカラ、幾多工場ノ種類ニ利用サレテ行カケレバナラヌノデアアルコトハ論ヲ俟タヌノデ、此幾多ノ工場ニ是ダケノ法案ヲ以テ、差支ナク我工業ノ發展ヲ期スルコトハ、障リナク行ケルカドウカト云フコトヲ第一ニ疑フ置クノデ、此法律ヲ立テルコトハ誠ニ宜イコトデアリマスガ、此法律ヲ作ルノハ總テ必要ニ促サレテ出來テ來ルモノヲ立テルコト云フノガ立法ノ本旨デアアルガ、動モスルト我國ノ立法ハ先ヅ之ヲ海外ノ制度ニ求メ、サウシテ之ヲ日本ニ移スト云フコトガ由來凡テ日本ニ於テ法律ヲ作ルト云フ動機ニナツテ居ル、是ハ事實デアアル、所ガ一面ニ於テ日本ノ工業ノ有様ト海外ノ工業ノ有様ハ自カラ其習慣ニ於テ發達ニ於テ、現在諸般ノ上ニ違ガアルコトハ、是モ政府モ無論認メテ居ラレルコトデアラウ、ソコデ

私ノ御尋ラシタイと思ヒマスノハ、紡績其他ノ工場ノ如キハ、是ハ事業ガ動力ニ依リ規模ガ廣大デアツテ、取りモ直サズ歐米ノ式ニ依テ工業ト云フモノガ働イテ居ルノデアリマス、斯フ云フ部面ハ直チニ海外ノ例ヲ參酌シテ、サウシテ日本ノ人情習慣ヲ大體誤ラナケレバ差支ナイモノデアリマスガ、英國ナド言フトコロノ所謂手工等、此家族工業ノ有様ハ海外ト餘程例ガ違ハナケレバナラヌと思フ、ソレ等ハ私共能ク調ガ著イテ居リマセヌカラ、十分ノ説明ヲ求メタイノデアリマス、日本ノ工業ハ由來家族工業ニ依テ出來テ居ルノデ、先ヅ近年ニ於テ本統ノ工場トシテ、何百人何千人ノ職工ヲ使役スルト云フモノハ、近來ニ於テ我工業ノ發展ノ上カラ出來テ居ル、此半面ノ即チ日本ノ男工女工ガ、各地方ニ於テ一家ノ業務ノ外、或ハ自分ノ時間ノ許ス間他ニ雇ハレテ、サウシテ商業等ノ原料ヲ製造スル、或ハ繭ヲ引イテ生絲ヲ製ルトカ、其他出來得ベキ手間ヲ以テ其生計ヲ計ツテ行クト云フ此活動ハ、之ヲ積ンダナラバ、日本ノ工業ノタメニハ確ニ重大カラ占メテ居ルト私ハ想像スル、ソコデ是ハドウ云フコトニナツテ居リマスガ、此法案ヲ見マスト英國ノ工場及手工條例千九百一年ノ彼ノ條例ニ大體ガ先ヅ違ツテ居ラヌ、所ガ、アノ儘ヲ以テ日本ノ現在ノ家族工等ト云フモノニ當嵌メテ、ソレ障リナイモノカト云フ點ヲ私ハ疑フ、此點カラ云ウト私ノ希望スルノハ、成ベク差支ナイ程度ニ於テ、ヤハリ工業ノ發達ノ一番資本トナラナケレバナラヌ、此勞銀ノ安イト云フコトガ一番大切ノデアリマス、其勢ハ婦女モ使ハナケレバナラヌ、又幼者モ使テ行カケレバナラヌト云フ必要ガ、工業ノ際ニ於テ要求サレテ居ル事實デアル

○委員長(大岡育造君) チョット岡田君ニ御相談デスカ、討論ノ時分ニナサルトシテ、質問ノ方ヲ御運ビニナラヌニ願ヒタイ

○岡田泰藏君 質問ハ能ク承知シテ居リマスガ、其趣旨ガ唯今申サウナコトデ、簡明ニ申上兼ネテ本旨ガ出惡イノデ已ムヲ得ズ少シ長クナリマス、デ此施行上ノ有様ガ英國ナツノ狀態ト同シ適用ヲシテ、日本ノ工業界ノ現狀ニ障リナイモノカドウカ、此點ハ能ク御調査ガ出來テ居ナケレバナラヌト思ヒマスカラ、此説明ヲ御求メ致シマス

○政府委員(岡實君) 今岡田サンノ御質問ハ、第一點ハ幾多ノ工場ニ之ヲ適用シテ、果シテ差支ヘナイモノデアアルカドウカ、工業ノ種類ハドウ云フモノデアアルカ、何レニモ通ジテ此法令ヲ施行シテ、一方ニハ適當デアアルガ、他方ニハ不適當ノコトガ生シハセヌカト云フノガ、第一點ノ御尋ラヤウデアリマス、先ヅ其方ヲ御答致シマス、昨日モ申上ゲマシタ如ク、工場法ハ原則トシテ工業ノ種類ト云フモノヲ見ズシテ、先ヅ何人ガ見テモ此位以上働イタナラバイタクマイ、又ドウ云フ仕事ヲスルニシテモ、一月ノベツニ休日モナク働クト云フコトハ宜シクアルマイ、又朝カラ晩マデ少シノ休憩モナシニ働クコトハ宜シクナイ、ドウ云フ種類ノ問ハズ、書働クト夜働クトハ、即チ晝寝テ夜働クト云フコトハ、健康ヲ害スルデアラウト云フヤウナ總テノ工業ノ其種類ノ問ハズシテ、先ヅ通ジテ惡カラウト云フコトヲ最初ニ見マシテ、ソレ等ノ諸點ニ對シテ原則的ノ制限ヲ初ニ盛ツテ、ソレカラ狀況ノ異ナツル工場ニ對シテハ、其工場ノ作業ノ實際ニ適應スルガタメニ、例外ノ規定ヲ設ケ

ルノ已ムヲ得ザルコトヲ發見シテ居ルノデアリマス、即ち原則例外、又原則例外ト云フコトデナク、法文ノ統一ト云フカ一般ト云フカ、其事ヲ害シテ居ルノハ即ち御質問中ニアル幾多ノ工場ニ之ヲ適用シテ、成ベク支障ノナイヤウニト云フコトヲ期シマシテ結果デゴザイマシテ、即ち其例外的ナルモノハ、ドウ云フ場合ニ適應スルノデアルカト云フ點ニ付キマシテハ、各條ハ入りマシテ更ニ工業ノ種類、若クハ作業ノ性質、ソレ等ノコトヲ一々御説明ヲ申上ゲマスノデゴザイマス、其際ニ成程原則ハ茲ニアル、併ナガラサウ云フ場合デ、ソレマデヤカマシク制限ヲシナイデモ宜カラウ、然ラバ即チソレヲ例外ノ方デ支配シテ行クト云フコトヲ、御承知下サルデアラウト思ヒマス、ソレカラ具體的ノ説明ハ各條ノ時ニ言フコトニ致シタイト存シマス、ソレカラ第二點ノ御質問ニ致シマシテ、工場法ハ果シテ必要ニ應ジテ出來タモノデアアルカドウカ、外國ノ使テ居ルガタメニ、日本ニモ是ガ無クテハナラヌト云フコトデハナカッタガ、單ニ外國ノ法制ニ委囑シタト云フコトノ虞ハナイカト云フ御質問デアッタヤウニ承知致シマス、其點ニ付キマシテハ御手許ニ差上ゲテアリマス調査書ニゴザイマシテ通りニ、我國ノ工場ノ職工ノ大部分ハ殆ド工場法ノ施行ヲ要スル、即チ十五歳未滿ノ者ハ凡ソ婦女子ト云フ形ニナツテ居リマス、歐羅巴各國ノ御承知ノ如ク大概七八割ガ男工デアリマシテ、其他ハ女子ト云フコトニナツテ居ル、日本デハ丁度ソレガ反對ニ參テ居ルノデゴザイマス、其原因ハ説明セズトモ御分リノ通り、日本デハ纖維工業ト云フモノデ、鐵工業機械工業ト云フモノハ十分ニ發達シテ居ナイ、自然女子或ハ幼少者ト云フ者ガ多數ニ使ハレルタメニ、一層外國ヨリモ其「パーセント」ニ於テ多イヤウニ心得テ居リマス、ソレデ是等ノ女子或ハ幼少者ハ、是マデ工場主ニ對シテ著シク反抗シタコトモゴザイマセス、同盟罷工ノ如キモ極メテ日本デハ少ナイ、凡ソ日本ノ狀況ハ今日ノトコロデハ大變靜穩デアリマシテ、唯今ノ御尋ノ如ク先ツ大體ニ於テ、歐羅巴ノ如ク労働問題ハ現ハレテ居ラヌノデゴザイマスガ、尤モ身體ノ丈夫デナイトコロノ幼者、并ニ婦女ト云フモノニ過當ノ即チ程過ギタ労働ガ、ドウ云フ惡影響ヲ及ボシテ居ルカト云フコトハ、從來調ベマシタトコロニ依リマシテ、御手許ニ差上ゲテ統計大體御承知ノコトデアアラウト存シマス、其結果ニ依リマス、ヤハリ女子供ハアマリ働キ過ギテ、身體ヲ惡クスルト云フヤウナ遠キ慮モゴザイマス、只一時朋輩トノ競争ノ結果、成タケ多ク自分モ賃銀ヲ取リタイ、成タケ多ク他人ニ負ケナイヤウニヤリタイ、或ハ優勝旗ト云フヤウナモノガアレバ、ソレヲ自分ノ方ニ取リタイ、或ハ自分ノ肩ニ模範職工ノ徽章ヲ附ケテ見タイ、サウ云フヤウナコトデ、工場主ノ方デ各種ノ方法ヲ以テ督勵スル結果、知ラズ識ラズ惡影響ヲ或時問ノ間ニハ受ケルコトニナツテ、日本ノ職工ノ疾病ニ罹ル歩合ハ、歐羅巴各國ニ比較シテ、大層多イト云フ概括的ノ調ハ御手許ニ差上ゲテ通リデアリマス、ソレカラ工場ニ就テ調ベマシタトコロデハ、チヨット分リ惡イノデゴザイマスガ、併シソレサヘモ外國ノ方ヨリ多イ、而シテ郷里ニ歸ツタ職工ニ就テ調ベマシタトコロデハ、是モ亦御手許ニ差上ゲテゴザイマスル通り、大層歩合ニ疾病者ヲ出シテ居ル、甚ダシキハ新瀉ノ如キハ半數ガ病人、其半數ガ肺結核或ハ結核性ノ疾患ナドデ、新瀉縣ハ大變其點ニ付テハ憂慮シテ、今ハ新瀉縣會ノ問題ニナツタト云フコトデアル、其他クダノシク申上ゲマセヌガ、斯ル現狀ガ目前ニ現レテ居ル、以上ガ外國ノ法規ヲ移シテ居ルモノデナク、總テ必要ニ應ジテ出來タモノデアルト云フコトヲ御承知願ヒタイ、第三點ノ御尋ト考ヘマシタノハ、日本ニハ手工工業

ト云フモノガ、是ハ積リ積ツテ外國へ出テ重要輸出品ニナツテ居ルヤウニ思フ、是等ノ手工工業ニ對シテ工場法ヲ適用シテ、英吉利ト同シヤウナ程度ニ於テ、手工場ヲ律セントスル如キハ、不適當ノ恐レナキヤ如何ト云フヤウナ、御尋ノヤウニ承知致シマシタ、此本案ノ立案ノ際ニハ御尋ノヤウナ御趣意モ吾々モ深ク感シマシタ、成ベク此家族の手工場ニ對シテハ、工場法ヲ適用スルコトハ避ケナクテハナラヌ、況ヤサウ云フヤウナコトハ先程モ申上ゲマシタ如ク、自分ノ家族ト共ニ隣近所ノ子供ヲ使ッテ居ルト云フコトデアレバ、自家庭の温情モアルコトデゴザイマスカラ、世話モ能ク届クト云フコトニナツテ、必ズシモ法規ヲ以テ是等ノ手工の工業ヲ取締ル必要ハアルマイ、是ニ於テカ原則ヲ十八人以上ト云フコトニ取リマシテ、而モ尙十八人以上ノ工場ト雖モ一定ノ工場ハ除外シテ、先ツ彼等ニ自治ノ方針ヲ取ラセラルコトニ致シマシタ、併ナガラ家庭の手工業ヲ除外シタカラト云ツテ、其他十人以上二十人或ハ二十八人ト云フヤウナ工場ニ對シテ、假令其事實ハ手工のデアツテモ、ヤハリ工場法ノ制裁ヲ必要トスル場合ガ相當アルヤウニ存シテ居リマス、ソレハドウ云フコトデアアルカト申シマス、最早十八人以上トナリマス、多數ガ一定ノ處へ集合シテ操業スル、即チ作業ヲ致シマス結果、自ラ競争ト云フヤウナコトモ起ツテ參ツテ、長時間ヲ働イテ餘計ニ賃銀ヲ取ラウト云フヤウナ、各自ノ間ノ競争ガ起ツテ參リマス、ソレカラ又ソレヲ管理シテ居ル工場主モ、先程岡田サンノ御説ノ通り歐羅巴ノ輸入工業ヲ經營スル人、ソレカラ又田舎デ小サナ工場ヲ經營スル人ト、全ク其工場主ノ思慮ノ程度ニ於テ大層違ツテ居ルノア、先ツ泰西の工業ヲヤツテ居ル會社ノ取締役、重役、其他個人ニセヨ、皆社會ノ相當ノ教育ヲ受ケ遠慮アル人ガ多イノデゴザイマスガ、併ナガラ例ヘバ御承知ノ埼玉縣邊ノ織物屋ノ主人、ソレガ二十八人モ四十人モ職工ヲ使ッテ居ルガ、倍眼前ノコトハカリニ注意シテ居ッテ、職工ガ働カケレバ隨分ソレニ對シテ手ヒドイ制裁ヲ加ヘテ、世間ノ問題ニナツタコトモアル位デゴザイマス、悉クサウ云フモノトハ思ヒマセヌノデゴザイマスガ、ドウモ人ヲ使フト云フ點ニ於テ、必要ナル思慮ヲ缺イタ人ガ相當多イヤウニ感シマス、サウ云フ場合ニハドウシテモソレニ對シテ定時間以上働カシテ往カヌ、或ハ結び飯ヲ食セナガラ機ニ就カセテ往カヌ、食事時間ヲ與ヘナケレバナラヌトカ、又少クトモ一月二日位休マシテヤラナケレバナラヌト云フヤウナコトハ、法律ヲ以テ豫メ彼等ニ警告的ノ取締ヲスルコトハ必要ト存シマス、尙最後ニ申上ゲテ置キマスノハ、英吉利ニ於キマシテハ御承知ノ通り、工場ヲ織維工場、即チ綿布トカ或ハ毛布トカ或ハ絹物トカ云フ小サナ粉塵ノ立つ織物工場、其他製糸工場ノ如キ、即チ織維工場ト非織維工場ト云フモノヲ全ク區別致シテ居リマス、而シテ其非織維工場ハ大體ニ於テ先ツ取締ガ寬大ニナツテ居リマス、織維工場トナリマス御承知ノ如ク、吾々ノ日用品タル衣服其他ノモノヲ造ルノデゴザイマス、工場ノ數モ非常ニ多イ、其結果工場主ノ間ニ競争モヒドイ、又作業ノ性質上塵埃ト申シマスカ粉未ト申シマスカ、呼吸ノ際ニ相當イロノ織維ノ小サナモノヲ吸込ムト云フヤウナコトカラシテ、ドウモ健康上有害ナル影響ヲ受ケルト云フコトカラ、織維工場ニ在ッテハドウモ、非織維工場ニ在ッテハドウモ云フコトデア、二ツニ區別シテ居リマス、我工場法デハ其區別ハ餘リ細密ニ過ルト存シマシタカラ、他日サウ云フ風ノ進ム事ヲアルコトハ兎ニ角トシテ、今日デハ先ツサウ云フ區別ハ認メナイ、併ナガラ我國ノ工場ノ中デ織維工場ト云フモノガ隨分多數ヲ占メテ居ルノデゴザイマス、

即ち全工場數ノ五割四分ト云フモノガ纖維工場ニナッテ居リマス、職工ノ總數カラ申シ
マスト、全職工ノ六割四分ト云フモノガ纖維工場ニナッテ居リマス、其纖維工場ノ中、製
糸、紡績、織物ノ三ツ、之ガ八割八分ヲ占メテ居ルト云フヤウナ形ニナッテ居ル、日本ノ
工場ハ總テ纖維工場ガ重ナル、工業其他ノモノハ之ニ附帯シタル形ニナッテ居リマス、
ソレ先ツ英吉利デニツニ區別シテ居ルト云フ標準ハ、現下之ヲ取ル必要ハナイ、而シテ
先ツ此纖維工場ノ如キモノヲ主トシテ眼中ニ置キ其他ノ工場ヲ次ニ見テ居ル、サウシテ
包括シテ規定ヲ設ケルト云フヤウナ主義ヲ取リマシタ

○福井準造君 大體御尋シタイデスガ、去年ノ法案ニモ大分勅令事項ヤ命令事項ガ
澤山書イテアッテ、何ハ勅令ニ依テ之ヲ定ムトカ、何ハ行政長官ノ命令云々ト云フヤウ
ナコトニ書イテアリマシタ、チヨット内容ガ解リ兼テ居リマシタガ、今年ノ法案ニモ大分ソ
レガ澤山アルヤウデアリマス、ソレヲ一々御質問ヲシ御答ヲ願フト云フモ煩ハシク感ジマス
カラ、去年ノヤウニ命令事項ノ内容等ノ御示シニナッテモ宜イヤウナモノガ、何カ出來テ
居ルナラバ、ソレヲ御示ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、如何デゴザイマス、若シソレガ出來レバ、
ソレヲ御示シニナッテカラ……

○田川大吉郎君 私モソレニ附加ヘテ……今希望ヲ述ベタイト思ッテ居リマシタトコロ
ヲ福井君カラ御尋ニナリマシタ、昨年ノ御提出案ト今年ノ御提出案ヲ比較スルト、例
ヘバ條文ニ於テ違ッタル箇條、若クハ條文ノ位置、特ニ昨年ト今年ト規定ヲ異ニセラレ
マシタ理由——異ッタル點並ニ其理由、斯ウ云フコトノ重大ナモノヲ概括的ニ御説明
下サレバ甚ダ便利デアルト思フ

○政府委員(岡實君) 命令ノ内容ニ付キマシテハ、昨日御手許へ工場法案ノ説明
ト云フヲ御送り致シマシタ筈デゴザイマスガ、其中ニ斯ウ云フコトヲ規定スル積リテアル
ト云フコトヲ大要書イテ置キマシタ、ソレデ大體ヲ御承知下サイマシテ、尙ソレ以上ニ御
質問ガゴザイマスル際ニハ、各條ニ互リマシテ御説明ヲ致スコトニシタイト存ジマス、尤モ
御手許へ御配布ヲ致シマシタ案ハ、各地實業團體等ニ諮問致シマス際ニ、公表シタ案
ニ對スルモノデゴザイマシテ、今回ノ提案トハ稍、違ッタル點モゴザイマスガ、併シ大體ニ於テ
サウ甚キ違ハナイ積リテデゴザイマス、ソレカラ田川君ノ御尋ノ、昨年ノ提案ト今度ノ
提案トノ違タ點ヲ話セト云フ御承メテデゴザイマスガ、其事モ御手許ニ差上ゲテデゴザイマ
ス、工場法案ノ説明ノ中ニ今回公表致シマシタ案ガ、去年ノ議會ニ提出ノ案トドウ違ッ
テ居ルカト云フ箇條書ガ、十一頁ニ出テ居リマス、是ハ公表案ト去年ノ二十十六議會ニ
提出シタ案トノ違デゴザイマスガ、而シテ今回ノ案ト去年提出シタ案トノ違モ、亦十一
頁及十二頁ニアル事柄ト大同小異デゴザイマスガ、申上ゲマセウカ如何デゴザイマス

○田川大吉郎君 私ノ希望ハソレニ對スル概念ヲ得タイノデアリマス、デアルカラ違ッ
點ニ政府トシテドウ云フ見解ヲ持ッテ居ラル、カ、何等ノ事情理由ニ基キテ、此變化ヲ
來サレタカト云フコトヲ、箇條々々ニ依ッテデアリマセヌ、極ク概括的ニ特ニ著シキモノニ
付テ、御説明下サレバ、御精神ノアルトコロヲ解シ易イト思ヒマス

○政府委員(岡實君) 先ツ第一點ト致シマシテハ、昨年ノ案ニハ工場法ヲ適用スベ
キ工場ヲ原動力ヲ用井テ居ルモノ、是ガ一ツ、ソレカラ事業ノ性質ガ危険或ハ有害ト
云フヤウナモノガ一ツ、此二ツノモノニ標準ヲ取リマシタノデゴザイマスガ、今回ノ案ニ於キマ

シテハ、原動力ヲ装置シテ居ルモノハ、工場法ヲ適用スルト云フ規定ヲ削除致シマシタ
ノデゴザイマス、是ハ各地ノ答申ニモ此意見ガ見エテ居リマス、又生産調査會ノ特別委
員ノ調査ニ依リマシテモ、是ハ必要ガアルマイト云フコトヲ削除サレタ、本省ニ於キマシテ
モ其意見ニ從ッテ今回削除シテ提出致シマシタ、其趣意ハ何レニアルヤト申シマスレバ、
原動力ヲ用井テ居ルモノハ、一モ二モナク工場法ヲ適用スルトニシテハ、隨分今日原
動力ノ利用ト云フコトハ獎勵シナケレバナラヌ場合デアル、況ヤ近時ニ至レバ隨分電氣
ガ各地ニ發達シテ參ッタ、其電氣ヲ半馬力トカ一馬力トカノ極ク僅カナ電氣ヲ、ソレヲ
手ノ運動ニ代ヘテアルコトガ盛ニ起ッテ來ルノデアル、政府トシテモ、亦之ヲ獎勵スルト
ニ考ヲ置カケレバナラヌ、然ルニ今原動力ガアルガタメニ、一モ二モナク工場法ヲ適用
スルトニシテハ、原動力ヲ装置シテヤラウト云フ事業ニ稍、疑懼ノ念ヲ懷カシムルコト
ハアルマイカ、寧ロ原動力ヲ装置シテ居ル工場ニ對シテハ、原動力其モノヨリ生ズル危
險ダケヲ、取締ル方法ヲ立テテ方宜クハナイカ、單ニ原動力アルガタメニ、事業ノ種類ヲ
問ハズ、職工ハ十二時間以上働イテハナラヌトカ、其他職工ノ使用ニ關スル制限ヲ
設ケル必要ガナイ、唯原動力其モノカラ大ナル危害ヲ及ボスベキ爆發ヲシタリ、又イロ

イロノ惡臭ヲ出シタリ、煙突ノ構造ガ惡クテ四邊ニ迷惑ヲ及ボシタリ、種々様々ナコト
ガ起ッテ來ル、殊ニ十人以下ノ小サナ工場ニ据付ケタ原動力ハ、其工場主ガ餘リ機械
的ノ知識ガナイガタメニ、却テ大キナ工場ニ取付ケタル原動力ヨリモ、其装置其他ノ
管理方法ニ於テ行届カヌカラ、其點ダケヲ原動力ダケヲ取締ルコトニシテ、其他職工ヲ
使フ方法ニ就テハ取締ラナイガ、却テ原動力ノ普及ヲ宜クスルコトニナルグラウ、況
ヤ十人以上使ッテ居ル工場デアリサヘスレバ、原動力ヲ使フト使ハヌニ拘ラズ、工場法ヲ
適用スルトニシテ以上ハ、先ツ原動力装置工場ノ大部分ハ、十人以上ノ名義ノ下ニ
工場法ノ適用ヲ受ケルコトデアルカラ、十人以下ノ原動力ヲ使ッテ居ル者ハ、全部適用
スル必要ハアルマイト云フヤウナ考ガゴザイマシテ、其理由ニ依テ原動力ヲ装置スルモノト

云フコトハ削除シテ同時ニ原動力其モノヨリ生ズル危害ダケヲ、取締ルコト、云フ一
ヲ、二十二條ニ今回ハ設ケルコトニシテ、而シテ他方ニ於テハ十人以上使フモノヲ原
則トシテ、工場法ヲ適用スルトコトヲ加ヘタラ宜カラウト云フコトニナリマシタノデゴザイマ
ス、去年ノ案ヲ見マスルト、曩ニ申シマシタ二ツダケノ標準デアッテ、其他此原動力ヲ
装置セズ、又事業ノ性質危険デモナク衛生上有害デナイモノハ、ドウ云フ工場デアルカ
ト申シマス、例ヘバ手織工場ノ如キモノガ即チソレニ屬スルノデアリマス、埼玉縣邊ニ
澤山ゴザイマス、三、四十八ノ職工ヲ使ッテ居ッテ、而シテ原動力ヲ備ヘテ居ラヌ、又木
綿ヲ織ルモノハ事業ノ性質危険デアルトハ考ヘラレナイ、ソレ等ノモノハ適用外ニ入レテ
シマフコトニナル、是ハ甚ダ不都合デアルト云フ所ヨリシテ、去年ハ原動力ナク又事業ノ
性質危険デモナク、衛生上有害デナイモノニ對シテモ、尙勅令ノ定ムルコトニ依テ、工
場法ヲ適用スルトニ是マデ書イテ來タノデアリマス、是ガナカクヤカマシイ、之ニ對ス
ル攻撃モ意見モゴザイマシテ、抑、又工場法ノ適用ヲ勅令ノ自在ニスルコトハ甚ダ不都
合デナイカ、此勅令ハ一體ドウ云フコトヲ極メルノデアルカト云フコトニ就テ、去年委員

會デ盛ニ質問ガゴザイマシタ、私共モ其點ニ付テ本案ノ撤回後種々調査致シマシタ結
果、先ツ十人以上ニ標準ヲ取ッテ、勅令ヲ以テ工場法ヲ施行スルト云フコトヲ削除シ

テハ、原動力ヲ装置シテ居ルモノハ、工場法ヲ適用スルト云フ規定ヲ削除致シマシタ
ノデゴザイマス、是ハ各地ノ答申ニモ此意見ガ見エテ居リマス、又生産調査會ノ特別委
員ノ調査ニ依リマシテモ、是ハ必要ガアルマイト云フコトヲ削除サレタ、本省ニ於キマシテ
モ其意見ニ從ッテ今回削除シテ提出致シマシタ、其趣意ハ何レニアルヤト申シマスレバ、
原動力ヲ用井テ居ルモノハ、一モ二モナク工場法ヲ適用スルトニシテハ、隨分今日原
動力ノ利用ト云フコトハ獎勵シナケレバナラヌ場合デアル、況ヤ近時ニ至レバ隨分電氣
ガ各地ニ發達シテ參ッタ、其電氣ヲ半馬力トカ一馬力トカノ極ク僅カナ電氣ヲ、ソレヲ
手ノ運動ニ代ヘテアルコトガ盛ニ起ッテ來ルノデアル、政府トシテモ、亦之ヲ獎勵スルト
ニ考ヲ置カケレバナラヌ、然ルニ今原動力ガアルガタメニ、一モ二モナク工場法ヲ適用
スルトニシテハ、原動力ヲ装置シテヤラウト云フ事業ニ稍、疑懼ノ念ヲ懷カシムルコト
ハアルマイカ、寧ロ原動力ヲ装置シテ居ル工場ニ對シテハ、原動力其モノヨリ生ズル危
險ダケヲ、取締ル方法ヲ立テテ方宜クハナイカ、單ニ原動力アルガタメニ、事業ノ種類ヲ
問ハズ、職工ハ十二時間以上働イテハナラヌトカ、其他職工ノ使用ニ關スル制限ヲ
設ケル必要ガナイ、唯原動力其モノカラ大ナル危害ヲ及ボスベキ爆發ヲシタリ、又イロ

テ、工場法ノ適用ノ範圍ヲ明示シテ方宜カラウト云フコトノ考ヨリ致シマシテ、詰リ去年ノ案ニ勅令ニ規定スル以上ノ工場ニ適用セントシテ居タノヲ、工場法案中ニ明記スルト云フヤウナ仕組ニ致シマシテ、即チ適用範圍ガ從來勅令ノ委任範圍ガ非常ニ廣カッタ、今度ハ委任範圍ヲ明記スルコトニシテ、唯必要ノナイ部分ヲ除外スルト云フ組織ニ致シマシテ、是ガ最モ大ナル改正ノ點デアリマス、是ガ第一點第二點致シマシテ去年ノ案ニ改正ヲ加ヘマシテ重ナル點ハ、昨日モ申シマシテ紡績其他ノ徹夜ヲ目下ヤウテ居ル工場ハ、十箇年後ニナレバ女及子供ノ徹夜業ヲ廢メナケレバナラヌト云フ規定ガ、去年ノ提出案ニアツタノデゴザイマス、之ニ就テハ御承知ノ通り十箇年テハ準備期間トシテ甚ダ短イト云フコトデ、去年大分反對論モゴザイマシテ、本年更ニ意思ヲ徴シテ結果、十五箇年ナラバ先ヅ相當デアラウト云フコトデアリマシテ、又生産調査會モ同様ノ意見ヲ提出サレタコトデアリマス、本省ニ於キマシテモ當業者ノ意見竝ニ生産調査會ノ意見ニ從ツテ、前二十年トアツタノヲ十五箇年ニ改メタト云フノガ、又重ナル點ノ二箇條デゴザイマス、ソレカラ第三點ト致シマシテ、前ニハ一ノ工場カラ他ノ工場ヘ兼務ヲシテ居ル職工ノ就業時間ヲ、通算スルト云フ規定ガナカッタデアリマス、其爲ニ畫ハ乙ノ工場ニ行キ、夜ニナツテ又他ノ工場ニ出ルト云フヤウナ職工ニ對シテハ、其就業時間ヲ通算スルコトガ出來ナカッタノヲ、今回ハ工場ヲ異ニシテ場合ト雖モ之ヲ通算スルツ、就業時間ヲ通算スルツト云フ規定ヲ設ケマシタコトガ第二點デゴザイマス、第四ノ點ハ前ノ提出案ニハ夜間子供ヲ使ツテハナラヌ、夜ト云フノドウ云ニ風ニ極メルカ、此點ニ付テ夏ハドウカ冬ハドウカト云フヤウナ工合ニ、季節ヲ分ケテ夜働カセルコトヲ禁ジタノデゴザイマシタガ、此點ニ付テハ季節ヲ區別セズシテ、寧ロ之ヲ劃一ニ極メタ方宜カラウ、即チ晚ノ十時カラ朝ノ四時マデヲ以テ夜ト看做シ、其深夜ニ於テ働カセルコトヲ禁ズル主義ノ方ガ穩當デアラウ、季節ニ依テ區別スルコトハ却テ煩雜ニナツテ、工業主ノ誤解ヲ來シ、却テ彼等ヲ陷レルヤウナコトガアツテハイカヌト云フヤウナトコロカラ、徹夜業ノ時間ヲ季節ニ依テ區別スルコトヲ止メマシタノガ、第四ノ點デアリマス、ソレカラ第五ノ點ト致シマシテハ、夜働カナケレバ其工業ガ工業トシテ成立タヌヤウナモノガゴザイマス、例ヘバ果物ヲ採取スベキ時期ニ、其果物ヲ以テ酒ヲ造ルトカ、或ハ其果物ヲ罐詰ニスルトカ、或ハ其果物ヲ煮ルヤウナコトガアル、或ハ魚ヲ取ツテ來タトキニソツレバ一度ニ煮テ罐詰ニスルコトガアル、原料ノ腐敗シ易キ物、是等ハ一家及其工場職工ガ全力ヲ竭シテ夜晝兼業シテ、其季節ニハヤラナケレバナラヌコトガ往々ニシテアルノデゴザイマス、ソレ等ノ仕事ハ技術上其夜業ヲ禁ゼラレテハ、工業ガ成立タヌ性質ノモノデアルガタメニ、夜業ヲ或程度ニ於テ認メヤウ、ソレカラ其他ノ工業デアツテモ、繼續的ニ仕事ヲシナケレバナラヌ仕事ガアル、即チ例ヘバ釜ニ火ヲ入レタナラバ其火ヲ絶ヤスコトガ出來ヌ、例ヘバ鐵ノ熔鑪ノ如キハ一旦火ヲ入レタナラバ、年中絶エズ焚カナケレバ、若シソツレバ冷ヤシテシマフト鐵ガスカリ釜ニクツ付イテシマツテ、其熔鑪ガマルデ用井ラレナクナル性質ノモノ、斯ウ云フ事業ノ性質ノモノハ夜業ヲ禁ジテハ出來ナイ工業デアルガタメニ、ソレニ婦女子及小供ヲ必要トスル場合ニハ、使ツテモ已ムヲ得ナイト云フコトデ、去年ハ此二ツダケヲ認メテ居タノデゴザイマスガ、今回ハ更ニ其範圍ヲ擴メテ、夜仕事ヲシナケレバ成立タヌト云フ他ノ事業ヲ認メタノデアリマ

ス、即チ夜間作業ヲ必要トスル特殊ノ事情アル工業ト云フモノハ、ドウ云フモノカト謂ヘバ、例ヘバ新聞ノ如キヤハリ印刷スルト云フ一ツノ工業ト見ナケレバナリマセヌ、其工業ハ朝之ヲ配達スルタメニ、夜之ヲ印刷シテ、サウシテ女小供ニ或ハ新聞ヲ折ラスト云フヤウナ場合モ生ジテ來ルヤウ、或ハ麵包ヲ朝配達スル場所ニ於テハ、麵包焼工場ガアツタト致シマスト、日本ニハ是ハ多クアリマセヌガ、歐羅巴ナドハ隨分ゴザイマス、總テ夜ノ中ニ焼イテソツレバ一定ノ箱ニ入レ、或ハ籠ニ入レテソツレバ配達スル、ソレ等ノ箱ヘ入レタリ或ハ惡イ麵包ヲ撥除ケル仕事ハ小供ヲ使ウテヤル、ソレ等ノ事業ニ對シテハヤハリ夜業ヲ認メナケレバナラヌト云フヤウナトコロヨリ致シテ、去年ハ二ツダケ認メテ居タノヲ、今度ハ二ツ認メタルコトニ致シマシタノガ第五ノ點デゴザイマス、其外去年夜職工ヲ働カセル場合ニハ、即チ紡績其他ニ於テ十年ナリ十五年ナリノ間ハ、徹夜業ヲ許スノデアル、徹夜業ヲ許シテ居ル、其夜働ク職工ニ對シテハ、特ニ注意ヲシテ即チ休憩時間トカ、或ハ休業等モ晝働ク職工ヨリモ餘計ニヤラナケレバナラヌ、此事ハ命令テ極メタルコトニ書イテ置イタノデゴザイマスガ、本年ハ之ヲ法文中ニ明記スルコトニ致シ、命令ノ範圍ヲ少シデモ縮メヤウト云フコトヲ計畫致シタノデアリマス、ソレカラ尙其他ノ點ト致シマシテハ、工場ノ都合ニ依テ臨時ニ事業ノ繁忙ナル場合ガ起ツテ參ル、例ヘバ盆トカ節季トカ、或ハ俄ニ註文ガ這入ツ場合ニ、十二時間トキツリ限ラウトシテモ、一箇年中繼續シテヤル事デアリマセヌカラ、サウ云フ際ニハ二時間以内ノ時間ヲ延長スルコトガ出來ル、是ハ去年ノ案デハ一々許可ヲ得テヤラナケレバナラヌコトニナツテ居リマシタ、所ガ、一時間時間ヲ延バヌニ付テ許可ヲ得ルコトハ煩雜ニ堪ヘヌ、殊ニ許可ノ指令ノ來ル間ニ既ニ時機ガ去ツテシマウヤフナ怒ノアルコトハ、實業團體其他カラモ多クノ意見ガ出マシタメニ、一ヶ月ニ五日或ハ七日ヲ越エザル期間ハ——今回七日トナリマシタ、七日ヲ超ヘザル期間ハ許可ヲ得ズトモ工場主ハ隨意ニ十二時間ヲ十四時間トシテ差支ナイト云フコトニ致シタノデアリマス、即チ此點ハ工場主ガ任意ニ依テ一月ノ間七日ヲ超ヘザル間ナラバ、任意ニ時間ヲ延バシ得ルヤウナコトニシテ多少施工上ノ便宜ヲ計リ、又工場主ガ一々許可ヲ得ル煩雜ナル手續ヲ取ラセナイヤウニ致シタ譯デアゴザイマス、ソレカラ其他澤山ゴザイマスガ、ソレハ箇條ニ移ツテ申上ゲマス

○岡田泰藏君 參考書ハチヨット拜見シテ居リマスガ、出稼女工ノ負傷人員、並健康ニ關スル人員、是ハ重要ナル參考書ニナルデアリマスガ、此表ダケハ一般ノ疾病率ガドノ位ニナツテ居ルカト云フコトガ、對照的ニ示サレテ居ラヌ、男工ト女工トノ率ノ異同ガ是デハ分ラヌ、又此疾病ト年齢ノ關係等モ大切ナルケレドモ、ドウモ分リ惡イ、又此疾病ノ女工ト業務ノ種類、是ナドハ餘程大事デアラウト思フノデアリマス、是モ分リマセヌガ、是等ハ何カ能力ク分ルモノガアリマスガ

○政府委員(岡實君) 男女別ノ點ハ是ハ重モニ出稼女工ノコトヲ調ベマシタノデアリマス、總テ女ト御承知ヲ願ヒタイ、ソレカラ疾病ハ茲ニ別段掲ゲテゴザイマスノアスガ、菊蕪版ニ摺ツタモノガ往ツテ居リマセヌカ

○岡田泰藏君 頂戴シテ居リマス

○政府委員(岡實君) ソレデ結構脚氣胃腸病、是ダケノ區別ハアリマス、其他ノ點ハ

分リマセヌ、是ハ甚ダ残念デゴザイマスガ、何分去年急イテ調ベマシタカラ、警察官及市町村吏員ニ調ベサセマシタノデ、ナカク、是レ以外ニ分リ惡イノデアリマス、先ヅ結核肺病ヲシトカ、脚氣胃腸病トカ、甚多數ニ罹リ易イ病氣ガケニ付テ、成ベク正確ヲ期スルタメニ、他ノ病氣ノコトハ調ベマセヌ、ソレカラ年齢別ノ點ハ是モ今日大體女工ト申シマスレバ、大概十七八カラ二十二三マテト云フコトニ概括的ニ承知致シマシテ、其點モ成ベク簡明ヲ期スルガタメニ細カナ調ハ致シマセヌ、此點ハ甚ダ遺憾デアリマス

○岡田泰藏君 此一般ノ疾病率ハ分テ居リマスカ、普通ノ女子ノ疾病率、人口ニ對シテナホト云フ……

○政府委員(岡實君) 肺結核ダケハ分テ居リマスガ、ソレハ此調査表ニアリマス

○岡田泰藏君 此疾病ノ業務ノ種類ノ關係デスガ、是ハチヨット聽ク所デハ粉塵ニ關係アル業務ノ、或ハ有害瓦斯ノ事業ト云フヤウナモノニ多イニ、普通ノ場合ニハ左程ニ何ガ無イヤウニ見エマスガ、ソレ等ノ事實ヲ一ツ判明ニスル何カ據ルベキ調査表ハアリマセヌカ

○政府委員(岡實君) 是モ表中ニゴザイマス、ソレハ此御手許ニ差上ゲマシタ衛生調査資料ノ二頁カラ四頁ニ當テ居リマス、ソレカラ尙十九頁ニ工場職疾患別調ト云フモノガアリマス、ソレヲ御覽ヲ願ヒマス

○小寺謙吉君 一ツ質問ヲシタイ、此今度ノ工場法ハ本法施行後十五年ヲ限リトゴザイマスガ、第五條ニモ、本法施行後十五箇年後「第六條ニモ」本法施行後十五箇年間第四條ノ規定ヲ適用セズトアル、是ハ餘リドモ此工場法ニハ幼少者及其他一般ノ職工婦女ヲ保護スル上カラ、非常ニ農商務大臣ハ此ハ急務ト言ハレテ居ルニシテハ甚ダ氣長ノヤウニ思ハレル、ソレデハ是ハ徵兵ノ上カラ云ツテモ、國民ノ健康ガ既ニ著シク既ニ侵害セラレテ居ルニモ拘ラズ、尙十五箇年モ多クノ場合ニ於テ本法ヲ適用セズト云フコトハ、餘リ氣長ノ處置デアアルマイカト思ヒマス、是ガ第一デアリマス、ソレカラ少シク細ニ涉リマスガ、此第一條ニハ本法ノ適用ヲ必要トセザル工場ハ、勅令ヲ以テ之ヲ除外スルコトヲ得、此勅令ノ草案ガ既ニ出來テ居リマスカ、草案ガ出來テ居ルトスレバ御廻シヲ願ヒタイ、ソレカラ第八條デアリマス、臨時必要アル場合ニ於テハ工業主ハ其都度豫メ行政官廳ニ届出ベキニ付七日ヲ越エザル期間就業時間ヲ二時間以内延長スルコトヲ得、是ハドウ云フ内規デアルト云フ御考デアリマスカ之ヲ承リタイ、ソレカラ今一ツハ第九條第十條第十條第一條ニ至ラテ、前二條ニ掲ゲタル業務ノ範圍ハ主務大臣之ヲ定ム、此業務ノ範圍ハ如何様ニ定メラル、デアアルカ、又ソレニ何カ既ニ法文ガ起草ガ出來テ居ルナラバ、其起草全體ヲ委員會ノ方ヘ御廻シヲ願ヒタイ、ソレカラ第十二條「主務大臣ハ病者又産婦ノ就業ニ付制限又ハ禁止ノ規定ヲ設クルコトヲ得、是モ既ニ大臣ノ方デ何カ法文ノ起草ガ出來テ居ルコトデアラウト思ヒマス、是モドウツ其法文ノ草案ヲ御廻シヲ願ヒタイ、ソレカラ第十五條ニ「職工自己ノ重大ナル過失ニ依ラズシテ業務上負傷シ疾病ニ罹リ又ハ死亡シタルトキハ工業主ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ本人又ハ其遺族ヲ扶助スヘシ」此勅令ノ草案モモウ既ニ出來テ居ルコトデアラウト思フ、是モ御廻シヲ願ヒタイ、ソレカラ第十七條デアリマス「職工ノ雇入レ解雇周旋ノ取締及徒弟ニ關スル事項ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」此勅令モ一ツ草案ガモウ既ニアラウト思ヒマス、是モ御廻シヲ願ヒタイ、ソレカラ此ニ取

締ノ附則デアリマス「本法施行ノ期日ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム」是ハ自分ノ考テハ法律ヲ以テ定メラル、方ガ宜カラウ、是ハ事甚ダ重大デアアル、勞働者ニ最モ重大ノ關係ヲ持テ居ル、是ハ法律ヲ規定セラル、方ガ宜カラウ、併シ之ヲ勅令ニ讓ラレタノハドウ云フ理由デアアルカ、又此勅令ニ依テ何時之ヲ實施スルト云フ御考デアリマス、是モ一ツ承リタイ、ソレカラ今一ツハ甚ダ小サキコトデアリマスガ、此第十條ノ昨日花井君カラ質問ガアツテ、ソレニ關聯シテ起ツテ來タノデアリマスガ、此「職工タラントスルモノ、若クハ工業主又ハ法定代理人若クハ工場管理人ハ職工又職工タラントスルモノ、戸籍ニ關シ戸籍吏ニ對シ無償ニテ證明ヲ求ムルコトヲ得」下斯ウ云フ規定ニナツテ居リマスノデ、之ヲ見マスルト徒弟ニナリタイト云フ者ノ戸籍證明ハ無償デア出來ルカノ如ク思ハレル、昨日ノ御話デハ職工職工タラントスル者及徒弟、斯ウ三ツニ政府委員ノ方デ分類セラレタ御答辯ガアル、サウスルト先ノ一ツノモノニ對シテハ無償デ戸籍ノ證明書ガ與ヘラレル、サウスルト此徒弟ハ無償デ戸籍證明書ガ與ヘヌデアアルカ、是ハ甚ダ不公平ノコトデアアルマイカ、ソレカラ是ハドウ云フ御考デ殊更徒弟ト云フモノヲ排斥セラレタノデアアルカ、又徒弟ト云フモノハ排斥セヌデアアルカ、職工及ヒ職工タラントスルモノ、此中ニ此場合ハ特ニ這入ッテ居ルト云フ御考カモ知レヌガ、ソレデハ甚ダ文字ガ曖昧ニナル、是ハ徒弟ト云フモノハ別ニ扱ハネバナラヌト云フ何カ相當ナル理由ガアルデアアルカ、是ハ同様ニ無償デ扱ウテヤルト云フ御考デアリマスモ拘ラズ、此法文ガ稍不明瞭ニナツタノデアアルカ、ソレヲ御聽キシタイ

○政府委員(岡實君) 第一ノ御尋ノ此十五箇年ト云フコトガ三ツノ場所ニアルカ、其理由如何ト云フ御尋デゴザイマシタ、此第三條二十五箇年ト規定シ又第五條二十五箇年トゴザイマスノハ、第十六條二十五箇年ト定メマシタ、其比準カラシテ反對的ニ割出サレタモノト御承知ヲ願ヒタイ、ソレデハ十五箇年經テバ紡績其他現ニ徹夜業ヲヤツテ居ル者ニ對シテ、更ニ一層ノ制限ガ實行サル、コトニナルカラ、本法施行後其他ノ徹夜業以外ノ事柄ニ付テ、更ニ其實際ニ取締ノ規定ヲ一層進メル、之ヲ三條五條ニ付テ十五箇年ト極メテ特殊ノ理由ハ實ハナイノデアリマス、ソレカラ第一條ニ付テノ勅令案ヲ示セト云フコトデアリマス、是ハ承知致シマシタ、今明日中ニ御送リヲ致シマス、併シ此勅令案ハ總テ終結的ノ勅令案デアリナクシテ、唯御參考マデニ目下其邊ノ日安デ考ヘテ居ルモノト御承知ヲ願ヒタイ、置クノデアリマス、是モ參考資料トシテ御覽ヲ願ヒタイ、其他ノ勅令案モ亦同様ト御承知ヲ願ヒタイ、ソレカラ第八條ニ付テ臨時必要アル場合ニハ、一月ニ付テ七日ヲ超ヘザル期間就業時間ヲ二時間以内延長スルコトヲ得トアルカ、此規定ニ付テハ何カ内規ガアルカト云フ御尋デアリマスガ、是ハ先程モチヨット申上ゲマシタ如ク、益トカ季節トカ云フ際ニハ、總テノ工場ガ忙カシイ、益トカ季節トカ云フ場合デナクモ其日ハ旨ク仕事ガ仕切レナカッタト云フヤウナコトガ往々ニシテ出來テ參ルノデアリマス、是ハ何時マデニ終リ積リダッタガ、ドウモ其日ハ工程ガ一向進マヌデ、モウ半時間ナリ一時間ヤレバ全部済ンデシマフ、明日船ガ出ル、ソレニ合セナケレバナラヌト云フ實地ノ問題ガ、工場々々起ツテ來マスノデ、其場合ニハ工場主自ラ臨時必要ヲ決定スル、斯ウ云フ趣意デ、此點ニ付テハ何等内規ヲ設ケナイ積リデアリマス、併ナガラ臨時必要ト云フコトニ口ヲ籍リテ、一箇月七日ハ當然十四時間働ケルヤウニ考ヘルコトヲ防グガタメニハ、相當此必要ノ場合ニ付テ内規的ノモノヲ發シテ、豫メ注

意ヲ促スコトハ差支アルマイト存シマス、次ニ御尋ノ業務ノ範圍ヲドウ極メルカ、ソレニ付テ勅令ノ内容ガアレバ示セト云フ御尋デアッタヤウニ存シマス、實ハ此公表致シマシタ案ノ中ニハ、第九條及十條ニ付テ稍々具體的ノ規定ヲ設ケテ置イタノデゴザイマス、然ルニ各地ノ答申案、竝ニ生産調査會ノ意見トシテモ、ドウモ此等ノ事ヲ具體的ニ法律ニ書クハ時勢ノ進運ニ應ジテ却テ動キノ取レヌト云フ虞ガアルカラシテ、危險有害ト云フコトハ行政廳自カラ責任ヲ持ツテ決定スル方ガ適當デアラウト云フコトヨリシテ、稍々具體的ニシマシタノヲ結局削除スルコトニナツテ、此點ハ去年ノ提案ト殆ド同ジコトニナツテシマヒマシタガ、併ナガラ此公表案ニ書イテアル事柄、及御手許ニ差上ゲマシタ工場法案各條ノ説明、第二十七頁ノトコロニ一ツ表ヲ附ケテアリマス、是ニドウ云フモノガ果シテ危險デアルカ、其モノヲ取扱フ工場ハドウ云フ種類ノ工場デアルカ、工場ノ中デモ又ハツレ等ノ危險物ヲ取扱ハナイ部門ガアル、而シテ取扱フベキ部門ニ對シテ、ドウ云フ事情ニナツテ居ルカト云フコトモ總テ表示シテゴザイマス、是ハ是デ御承知ヲ願ヒタイノデゴザイマス、ソレカラ病者産婦ニ付キマシテハ勅令案ヲ差上ゲテ差支ゴザイマセヌ、是モ同ジク御廻シテ致シマス、ソレカラ第十五條ノ扶助ノ點ハドウスルカ、是モ何か腹案ガアレバ示セト云フ御尋デアゴザイマスガ、是ハ主ニ工場法ノ各條ノ説明ノ二十頁ニ持ツテ行ツテ、現在鑛山ノ方デアツテ居ルヤリ方ヲ、此處ニ參考ノタメニ書イテ置キマシタ、此鑛山ノヤリ方ハ農商務大臣ガ極メテ居ルノデゴザイマスガ、併シハ一番最下限ヲ極メテ居ルノデアリマス、現在是ヨリ以上ノ扶助ヲ給シテ居ル工場ガ澤山ゴザイマス、全ク給シナイ工場モ澤山ゴザイマス、ソレ故ニ最下限ヲ示スコトニ依ツテ此處ニ掲ゲテゴザイマス、是ニ依ツテ御承知ヲ願ヒマス、ソレカラ周旋業等ニ對シテハドウ云フ風ニ取締ルカ、是モ勅令ヲ示セト云フコトデアリマスガ、承知致シマシタ、ソレカラ周旋業ニ付テ御手許ニ差廻ハシテ置キマシタ各府縣ノ職工周旋及傭入等取締規則ガゴザイマシテ、大體目下行ハレテ居ルノハソレニ依ツテ御承知ヲ願ヒマス、今度拵ヘルノモ取締ルベキ要點ハヤハリ同ジ所ニアルト御承知ヲ願ヒマス、是モ差上ゲマス、ソレカラ施行期限ハドウスルカ、法律ヲ以テ極メル方ガ宜カラウ、若シ勅令デ極メルトスレバ、ドノ位ノ期間ヲ置クカト云フ御尋ノヤウニ承知致シマシタ、此施行期限ニ付テハ唯今此法律ヲ以テ極メルダケノ尙正確ナルコトハ申上兼ネルノデゴザイマス、ソレハ何故ナリヤト申シマスルト、此工場法ガ出來テ施行細則ヲ作ルニ付テハ、更ニ農商務省ニ於テ一層精細ナル調査ヲ必要トスルノデゴザイマス、或意味ニ於テ本法ヲ作ルヨリ一層手間ガ取レルカト云フ考ガアル、ソレニ對シテハ相當民間ノ意見ヲ聞イテ、吾々ガ獨斷シテシマフト云フコトモ、殊ニ依ルト實地ニ適合シナイト云フコトガゴザイマスカラ、或箇條ニ付テハ民間相當ノ經驗者ノ意見ヲ徵スルコトモ起ツテ來ルト存シマス、加之此工場主モ相當寬大ナ法律デアゴザイマスガ、是ニ適應スルマデニ各工場主ニ於テ相當ノ準備ヲ必要トスルコト、存シマスカラ、到底發布ト同時ニ施行スルコトハ無論出來ズ、工場主ノ側ニ於ケル準備期間等ヲ見積リマシテ、ドウシテモ一年乃至二年ト云フモノハ、此間ニ期間ヲ置カナケレバナラヌ、遅ク

トモ二年ノ後ニハ施行シタイト云フ考ヲ持ツテ居リマス、ソレデ法律中ニハ之ヲ規定セズシテ、説明トシテ先ヅ一年乃至二年ノ中ニ施行スルト云フコトニ御承知ヲ願ツテ置クコトニシタイト存シマス、ソレカラ十六條ノ徒弟ハドウスルカ、成程是ハ職工タラントスル者

ノ一ツデアルト云フコトハ、言ヘルカモ存シマセヌガ、併シ徒弟ト云フモノニナラウトスルモノハドウスルカト云フ御尤モノ御尋ト思ヒマス、ガ是ハ勅令ヲ定メル積リデアリマシテ、又徒弟ニ付テハ年齢等ノ制限ヲシテ、餘リヤカマシイ規定ヲ設ケヌ積リデアリマスガ、併シ必要アレバ徒弟ニ關スル委任勅令中ニ、其事ヲ規定シテモ宜カラウト思ヒマス、徒弟ニ關スル事項ハ勅令デ極メルトゴザイマスカラ、勅令中ニ今御話ノヤウナコトヲ規定シテ然ルベシト思ヒマス

○福井準造君 極ク簡單デアリマスガ、第一條ノ適用ノ範圍ハ極ツテ居ルヤウデスガ、是ハ去年提出サレタ法案ト今年ノ法案ト、適用ノ範圍ガ是デ見ルト去年ハ原動機械ヲ備ヘタルモノト云フコトニナツテ居ツテ、今年ハ八十人以上ノ職工ヲ使用スルモノト云フヤウニナツテ居リマスガ、去年提案ノモノト今年提案ノモノト、ドチラガ適用ノ範圍ガ廣イノデスカ、ドッチガ廣クナルカ狹クナルカト云フコトヲ承リタイノデス

○政府委員(岡實君) 今度ノ方ガ少シ廣クナラウト考ヘマス、前ノハ原動力デアルトカ、或ハ事業ノ性質ト云フコトニ限リマシタガ、サウデナイモノハ職工ヲ何千人使ツテモ適用シナイト云フコトニナツテ居リマシタガ、今度ノ八十人以上ト云フコトニモシテ、是ガ一切適用スルコトニナツテ居リマスカラ、範圍ハ去年ヨリ廣クナツテ居ルト思ヒマス

○福井準造君 其範圍ガドノ位廣クナツテ居リマスガ
○政府委員(岡實君) ソレハ調ベテ差上ゲマス
○委員長(大岡育造君) 御發議モアルヤウデスガ、モウ十二時ニナリマシタカラ、今日ハ是デ散會致シマス

午後零時四分散會